

2023年1月1日

∩

2023年12月31日

## 神奈川大学の アジア研究情報

### 経済学部

呉 春美 (ゴ ハルミ)

(著作)

- ・中林広一編『アジア圏における文化の生成・受容・変容』「辰野家金吾の建築と美術における内発的開発論」お茶の水書房、2023年 139-175頁

(基調講演)

- ・Sustainability in terms of Japanese Tradition 於：英国ランカスター大学マネジメントスクール、2023年7月31日

### 経営学部

阿部 克彦 (アベ カツヒコ)

(論文)

- ・「近世渡来染織品研究におけるモウル裂に関する考察」『アジア圏における文化の生成・受容・変容』御茶の水書房、2023

泉水 英計 (センスイ ヒデカズ)

(論文)

- ・「日本の医療援助にみる米国施政権下の琉球—同胞意識は隔てを埋めたのか」齋木喜美子(編)『戦後沖縄の諸相—何の隔てがあろうか』関西学院出版会、9-43頁

高城 玲 (タカギ リョウ)

(論文)

- ・「写真映像資料とコミュニティ—デジタルアーカイブ化の先行事例から」『歴史と民俗』(神奈川大学日本常民文化研究所論集) 40 2023年、175-212頁。

(研究会／調査報告)

- ・「水俣病支援者コミュニティに関する公開研究会と現地調査」『神奈川大学アジア研究センター News Letter』No. 20、2023年、6-7頁。

廣田 律子 (ヒロタ リツコ)

(論文)

- ・廣田律子・倉澤茜「女性歌書の対校」共著『瑤族文化研究所通訊』第9号 ヤオ族文化研究所 2023年3月 pp.130 (137)-266 (1)
- ・「儀礼における資料と方法試論—ミエン・ヤオ研究を事例として」単著『歴史と民俗』第40号 神

奈川大学日本常民文化研究所 2023年7月 pp.213-250

(研究ノート)

- ・「研究ノート ミエン・ヤオの歌文化の研究(Ⅱ) —『大歌書』に見える諸王—」単著『麒麟』第32号 神奈川大学経営学部17世紀文学研究会 2023年8月 pp.47-58

(研究発表)

- ・「治病儀礼事例紹介——瘟神・瘟船・魂を取り戻す儀礼から」単独 合同研究会「International Workshop on Yao Healing Rituals」(開催場所：香港大学 主催：香港大学人文社会研究所・ヤオ族文化研究所) 2023年8月25日

## 国際日本学部

後田多 敦 (シイタダ アツシ)

(学会発表)

- ・「首里城と沖縄神社——近代日本による沖縄の空間再編——」(中日民俗学シンポジウム、中国・山東大学、2023年8月27日)
- ・「首里城正殿大龍柱の向き改ざん問題とその歴史的意味」(第4回琉球・沖縄学国際シンポジウム、中国・北京大学、2023年10月28、29日)

中林 広一 (ナカバヤシ ヒロカズ)

(著作)

- ・中林広一編『アジア圏における文化の生成・受容・変容』御茶の水書房、2023

(論文)

- ・中林広一「総論」中林広一編『アジア圏における文化の生成・受容・変容』御茶の水書房、2023
- ・中林広一「豆板醬は社会史の夢を見るか」中林広一編『アジア圏における文化の生成・受容・変容』御茶の水書房、2023

松本 和也 (マツモト カツヤ)

(著作)

- ・『戦時下の〈文化〉を考える 昭和一〇年代〈文化〉の言説分析』思文閣出版、2023

(論文)

- ・「〈不和〉のテキスト —太宰治『惜別』』『淑徳大学人文学部研究論集』8、2023
- ・「新聞連載小説としての「花と兵隊」 —火野葦平の小説／中村研一の挿絵『神奈川大学アジア・レビュー』10、2023
- ・「火野葦平『広東進軍抄』の基礎的検討」『人文学研究所報』70、2023
- ・「明治末年における洋画の新潮流 —山脇信徳を軸とした「絵画の約束」論争の再検討」『アジア圏における文化の生成・受容・変容』御茶の水書房、2023

## 建築学部

朱牟田 善治 (シユムタ ヨシハル)

(その他)

- ・次世代に残したいという人の思いと地域レジリエンス、神奈川大学評論 No.104、203 pp.168、鈴木久美子書「山に生きる 福島・阿武隈—シイタケと原木と芽吹きと—」彩流社、2023. の書評

山家 京子 (ヤマガ キョウコ)

(論文)

- ・ Saori KASHIHARA, Kyoko YAMAGA and Masaya UENO: Activities of Neighborhood Association and Evaluation of Residential Environment in Suburban Area of Yokohama, Proceedings of 2023 International Conference of Asian-Pacific Planning Societies, 1219-1236 (ダナン、2023. 8)

(報告書)

- ・ 2022 年度鎌倉プロジェクト活動報告書 (2023. 3)